

<p>【イベント名】 第36回 APAN会議 胎児</p>	<p>【概要】 今回で4回目となるAPANでの胎児セッションは、香港大学のチームにより企画された。残念ながら強い台風の影響で、台湾とフィリピンの参加が中止となったが、その他の5施設からの発表とディスカッションが行われた。香港大学に設置したVidyoサーバーを使用し、比較的安定した接続を保つことが出来た。東京からは国立成育医療センターが参加し、Dr. 千葉と共に、Dr. 田村が興味深いプレゼンテーションを行った。</p>
<p>【期日】2013.8.21.</p>	
<p>【会場】韓国科学技術院(KAIST) (韓国), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), 国立成育医療研究センター (日本), 国立シンガポール大学 (シンガポール), 香港大学 (中国)</p>	

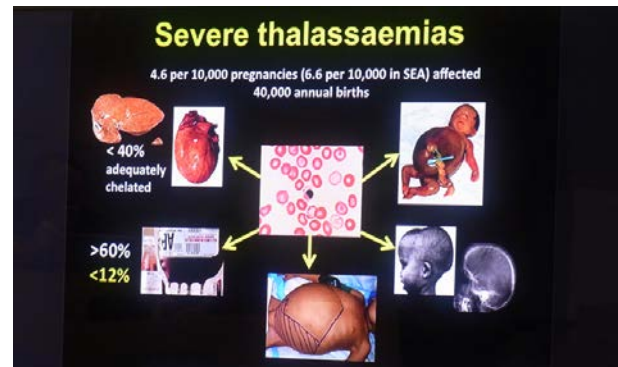


韓国科学技術院 (KAIST) での会場の様子。

KAISTでのモデレータとして参加のDr. Cho。

撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)

撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)



胎児のエコー映像 (上) と内視鏡映像 (下)。

胎児の地中海貧血症に関するスライド。

撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)

撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)



国立成育医療研究センターから発表したDr. 田村(左)。

香港大学での会場の様子。

撮影場所：韓国科学技術院 (KAIST)

撮影場所：香港大学